

# Admission Guide for International Students 2026

Graduate School

新潟医療福祉大学大学院

NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

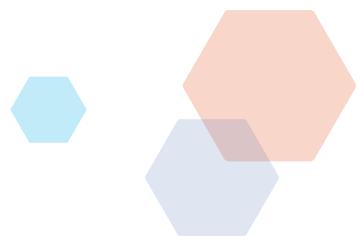
修士課程 Master's Course

博士後期課程 Doctoral Course

## 外国人留学生 入試ガイド

がい こく じん りゅう がく せい

にゅう し



# Structure of the Graduate School

大学院の構成

## 医療福祉学研究科

次世代の保健・医療・福祉・スポーツ分野を支える指導者・教育者・研究者を養成

新潟医療福祉大学大学院は「個人や集団のQOL向上に寄与する高度な保健・医療・福祉・スポーツ領域のプロフェッショナルの育成」を目指し、アジアに秀でる研究拠点となるべく教育・研究体制の整備を進め、その成果を社会に還元していきます。

### 大学院修士課程／2年間

**保健学専攻**  
(募集人員:30名)

理学療法学分野 義肢装具自立支援学分野 救急救命学分野  
作業療法学分野 医療技術安全管理学分野 放射線情報学分野  
言語聴覚学分野 視覚科学分野 自然人類学分野

【学位】  
修士(保健学)

**健康科学専攻**  
(募集人員:16名)

健康栄養学分野  
健康スポーツ学分野

【学位】  
修士(健康科学)

看護学分野

【学位】  
修士(看護学)

**社会福祉学  
専攻**  
(募集人員:5名)

保健医療福祉  
政策・計画・運営分野 保健医療福祉  
マネジメント学分野

【学位】  
修士  
(社会福祉学)

**医療情報・  
経営管理学専攻**  
(募集人員:4名)

医療情報・  
経営管理学分野

【学位】  
修士  
(医療情報・経営管理学)

### 大学院博士後期課程／3年間

**医療福祉学専攻**  
(募集人員:20名)

【学位】  
博士(保健学)

# Entrance Examination

入学者選抜試験

しゅつがんじょうけん

## 出願条件 Application Requirements

下記の「出願資格」のいずれかに該当し、次のすべての条件を満たす人が出願できます。

- 日本以外の国籍を有する者
- 原則として、日常会話に支障のない程度の日本語能力を有する者
  - \*日本語能力試験(JLPT)のN2レベル、または日本留学試験等を2年以内に受験した結果を提出していただきます。
- 原則として、入学までに「出入国管理及び難民認定法」において「留学」の在留資格を取得できる者

しゅつがんしき

## 出願資格 Qualifications for Application

### 修士課程

- 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および卒業見込みの者
- 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および修了見込みの者
- 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および授与見込みの者
- 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時点で満22歳以上の者

### 博士後期課程

- 修士の学位や専門職学位を有する者および取得見込みの者
- 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および授与見込みの者
- 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本大学院において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時点で満24歳以上の者

せんぱつほうほう しけんかもく

## 選抜方法・試験科目 Selection & Exams

### 修士課程

出願書類評価、事前提出課題評価\*、面接試験の結果を総合的に評価し、合否を判定します。

\*課題英文を読み、要約と意見を日本語で記述

### 博士後期課程

出願書類評価、小論文評価\*、面接試験の結果を総合的に評価し、合否を判定します。

\*日本語で記述

にゅうしひつてい

## 入試日程 Schedule

修士課程	第1次募集	第2次募集	第3次募集	第4次募集
博士後期課程		●	* 2	* 2
出願資格審査申請締切 <sup>*1</sup>	2025年 8月20日 (水)	2025年11月 6日 (木)	2025年12月19日 (金)	2026年 2月 2日 (月)
出願期間 <sup>*1</sup>	2025年8月25日 (月) ～9月9日 (火)	2025年11月11日 (火) ～11月21日 (金)	2026年1月9日 (金) ～1月19日 (月)	2026年2月9日 (月) ～2月18日 (水)
試験日	2025年 9月27日 (土)	2025年12月13日 (土)	2026年 2月 7日 (土)	2026年 3月 7日 (土)
合格発表日	2025年10月 7日 (火)	2025年12月25日 (木)	2026年 2月13日 (金)	2026年 3月18日 (水)
入学手続締切 <sup>*1</sup>	2025年10月17日 (金)	2026年 1月13日 (火)	2026年 3月 3日 (火)	2026年 3月25日 (水)

\* 1: 締切は消印有効となります。

\* 2: 定員の充足状況に応じて追加募集を行う場合があります。



## Q.大学院での研究はどうですか？

今、最も熱心に参加しているのは、Journal clubという勉強会です。Journal clubでは、自分の研究に関わる先行研究を読んで、内容を把握して、発表します。こうして、学術的な文書を批判的に読む練習をしながら、新しいアイデアと知見が得られます。また、指導教員との研究ミーティングでは、自分の研究の進捗を報告し、それを改善できるように指導してもらっています。それ以外は、「自由勉強」という自分で決めた勉強時間があります。それは毎日午後に、自分の研究に直接関わらなくても、臨床現場で仕事をしていた時に出会った疑問に関わる先行研究を読みます。読んでわからないことがあれば、指導教員に質問します。

論文執筆に向けて  
準備中



## Q.日本語の勉強はどのように行っていますか？

来日する前から私は日本語に興味を持っていて、母国で独学をしていました。しかし、母国では会話の練習はできませんでした。そこで、日本に行ったら、「機会があれば、たくさん日本語で話そう」と決めました。まだうまく言えない時はよくありますが、できる限り頑張って話すことで、いろいろ勉強になります。そして、日本語の理解を深めて、もっと自然に会話できるようになるために、大学が用意している日本語講座に参加しています。

地域の方へ向けた  
国際理解セミナー講師として  
タイ文化を紹介しました



## Q.休日はどのように過ごしていますか？

休みの日は、運動や趣味など自分の好きなことをして過ごしています。アパートの掃除や、次の週のお弁当を準備するなど、自分の体と心を整えることをしています。また、「体験と交流」の時間も大切にしています。例えば、ほかの留学生と料理をして食べたり、出かけたりします。こうして、皆ととても仲良くなって、いい思い出がたくさんできました。その他にも、日本文化の理解を深め、自分の国の文化（タイ文化）を広げるために、文化交流活動の機会があったら、欠かさず参加しています。地域の方へ向けたセミナーでは、タイ文化を紹介する講師なども務めました。

各国の学生との  
ピクニック  
みんなとても仲良しです！



## ●1週間のスケジュール (修士課程2年生)

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月	通 学		研究活動		ランチ		自由勉強		帰 宅	自由時間	
火	通 学		研究活動		ランチ		自由勉強		帰 宅	自由時間	
水	通 学		研究活動		ランチ	日本語講座		研究活動	帰 宅	自由時間	
木	通 学		研究活動		ランチ	ミーティング 準備		ミーティング	帰 宅	自由時間	
金	通 学		研究活動		ランチ		自由勉強		帰 宅	自由時間	

# International Student's Voice

留学生の声



博士後期課程  
医療福祉学専攻 2年  
**Sun Shunxiang**  
孫 順翔(ソン ジュンショウ)  
〈出身国〉 中国

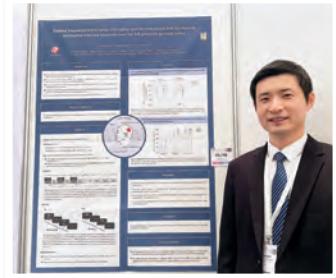
## ここなら、安心して研究に打ち込めます

私はこの大学院の修士課程作業療法学分野を修了しましたが、自分にはまだ研究をまとめる力が不足していると感じていました。そんなとき、指導教員である能村先生の優れた知識や人柄にふれ、「先生のもとでもっと学びたい」と強く思い、博士後期課程に進学することを決意しました。

現在は、「経頭蓋交流電気刺激」という非侵襲的脳刺激法を用いて、記憶力への影響について研究しています。先生方の手厚いサポートのおかげで、自分の課題に気づき、少しづつ成長できていると感じています。

生活面では、他分野の留学生や日本人の友人たちにも多く助けられています。大学の日本語講座のおかげで、日常会話の力も向上し、自信を持って生活できるようになりました。さらに、SPRINGというJSTの事業にも採択され、経済的な不安も軽減されました。

この大学院には、専門性の高い教員の指導のもとで研究に専念できる環境が整っています。ここでの学びを通して、自分の未来の可能性を大きく広げることができると確信しています。



## Career Paths of Graduates

修了生の進路



医療福祉学専攻(博士)  
2024年3月修了  
**Luong Thi Hai Yen**  
ルオン・ティ・ハ・イエン  
〈出身国〉 ベトナム

勤務先 ハイズオン医療技術大学 看護学科(ベトナム)

仕事内容 専任講師(学生の教育および指導)

私は留学生の進学先として新潟医療福祉大学大学院を強く推薦します。この大学院は優れた学修環境を提供するだけでなく、多様な背景を持つ学生同士の異文化交流や学修体験の機会も提供してくれるからです。

私が在学中、指導教員の先生は一貫して私の研究活動を指導し、熱心に支援してくださいました。また、困難にぶつかるたびに、他の先生方からもサポートを受けました。

毎月開催される研究会では、先生方や大学院生とネットワークを築き、研究の見識を深めることができました。在学中にいくつかの研究プロジェクトに貢献できたことにも感謝しています。

現在はベトナムの大学で専任講師として働いていますが、新潟医療福祉大学大学院で得た知識や経験は大いに役立っています。



健康科学専攻(修士)  
看護学分野  
2023年3月修了  
**Tang Hong**  
唐 虹(トウ コウ)  
〈出身国〉 中国

勤務先 医療法人涼美会 新宿新南口れいわクリニック(東京都新宿区)

仕事内容 カウンセリング業務、看護助手業務、医療事務

私は中国で約3年間看護師として臨床経験を積んだ後、日本で看護に関する知識をもっと身につけるために、新潟医療福祉大学大学院に入学しました。

大学院では糖尿病について研究しました。それだけでなく、医療についての新しい考え方やPCのスキルも身につけました。おかげで東京のクリニックに就職することができ、現在は看護助手の業務や、カウンセリング、医療事務の仕事をしています。医療従事者の一員として患者の力になれていることを、とても嬉しく思っています。

新潟医療福祉大学大学院のサポートで良かったことは、留学生のための担当者がいることです。また、先生方からの優しいサポートもあり心の不安や悩みが解消でき、楽しく学校生活を送ることができました。教職員に皆さんには、とても感謝しています！

# Tuition Support

学費サポート

## 学費減免制度および入学会員減免制度 Tuition Fee Reduction

私費外国人留学生には、経済的負担を軽くし、勉学に励んでもらうため、授業料の半額を減免する制度を用意しています。条件を満たせば、在学中継続して、本制度を利用することができます。

また、法務省告示の日本語学校を修了した留学生には、入学会員の半額を減免する制度もあります。

### 減免後の学費

初  
年  
度

保健学専攻(全分野)、 健康科学専攻 (健康栄養学分野・ 看護学分野)
入学金
100,000円 (減免前: 200,000円)
+
授業料
400,000円 (減免前: 800,000円)
+
施設設備金
200,000円
II
合計 700,000円 (減免前: 1,200,000円)

健康科学専攻 (健康スポーツ学分野)
入学金
100,000円 (減免前: 200,000円)
+
授業料
350,000円 (減免前: 700,000円)
+
施設設備金
200,000円
II
合計 650,000円 (減免前: 1,100,000円)

社会福祉学専攻および 医療情報・経営管理学専攻
入学金
100,000円 (減免前: 200,000円)
+
授業料
350,000円 (減免前: 700,000円)
+
施設設備金
150,000円
II
合計 600,000円 (減免前: 1,050,000円)

医療福祉学専攻 (博士後期課程)
入学金
100,000円 (減免前: 200,000円)
+
授業料
350,000円 (減免前: 700,000円)
+
施設設備金
150,000円
II
合計 600,000円 (減免前: 1,050,000円)

2年次以降

授業料
400,000円 (減免前: 800,000円)
+
施設設備金
200,000円
II
合計 600,000円 (減免前: 1,000,000円)

授業料
350,000円 (減免前: 700,000円)
+
施設設備金
200,000円
II
合計 550,000円 (減免前: 900,000円)

授業料
350,000円 (減免前: 700,000円)
+
施設設備金
150,000円
II
合計 500,000円 (減免前: 850,000円)

授業料
350,000円 (減免前: 700,000円)
+
施設設備金
150,000円
II
合計 500,000円 (減免前: 850,000円)

## 学外団体による奨学金 (本学採用実績あり)

名称	種別	支給金額(月額)	期間
ロータリー米山記念奨学金	給付	140,000円	1年～2年
本庄国際奨学財団奨学金	給付	190,000円または 210,000円	1年～3年
共立国際交流奨学財団奨学金	給付	100,000円	1年
平和中島財団外国人留学生奨学金	給付	150,000円	1年

# Support for International Students

留学生サポート

## ● 充実した個別サポート

本学の「国際交流センター」では留学ビザ、住居、奨学金、履修など留学生のニーズに応じた個別サポートを行っています。また、先輩学生による留学生センター制度もあります。留学生センターは、留学生の学習面、生活面において必要となる支援を行っています。その他、就職センターでは日本人学生と同様に就職活動を支援しています。

## ● 留学生住宅総合補償加入で安心

本学は日本国際教育支援協会が運営する「留学生住宅総合補償」の協力校となっていますので、アパートを借りる際に本学の「国際交流センター」を連帯保証人とすることができます。

また、この補償制度には賠償責任保険および傷害後遺障害保険が含まれていますので、万が一のときには国際交流センターが窓口となり補償を受けられるようサポートします。

## ● 専門講師による日本語講座

履修科目とは別に日本語の講座を開設しています。講座では日本語能力試験JLPTの取得を目指すコース、日本語での論文の書き方を学べるコース等を用意しています。受講者の希望に応じた個別指導も行いますので、入学後も日本語を学べる環境を整えています。

## ● 学内アルバイトの提供

授業補助を行う「TA (Teaching Assistant)」や研究補助を行う「RA (Research Assistant)」として勤務している留学生もいます。また、日本人学生に語学の指導を行うアルバイトも用意しています。

### Topic

新潟医療福祉大学大学院は国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) の「次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)」に採択されています。

「SPRING」は博士後期課程の学生を対象に、経済面やキャリアパスの不安などを解消することで研究に専念できる環境を整備し、卓越した博士人材の育成や輩出を目指す大学を支援する事業です。

学内にて選考を行い、採用された場合は最大で年間290万円の支援を受けることができます。もちろん、留学生も対象です！

# Events for International Students

留学生のためのイベント

留学生のみなさんがお互いに親交を深め、日本人学生や教職員とも交流できるイベントを用意しています。また、日本や日本文化を知るイベントも実施します。



新潟観光バスツアー



春の親睦会



大学祭出店

# Campus Map

キャンパスマップ



JR白新線下り  
新潟駅 約20分

豊  
栄  
駅

無料スクールバス  
約20分



新潟医療福祉大学



新潟医療福祉大学大学院

大学院入試事務室

〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地

TEL: 025-257-4500 FAX: 025-257-4505

E-mail: kokusai@nuhw.ac.jp

URL: <https://www.nuhw.ac.jp/grad/>



**NSG**  
GROUP

お問い合わせ

**JAPAN STUDY SUPPORT**

Information for international students

日本留学ポータルサイト

<https://www.jpss.jp/ja/>

